

LIXIL 備前焼サイン

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 横長タイプについては、引掛け用ボルト類(ボルト・ネジ・釘など)と、接着剤(シリコン樹脂系接着剤指定。推奨:セメダインスーパーX)を現場手配してください。

<施工上のご注意>


注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全带、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 化粧ネジは手で締めてください。工具などを使用して締め込みすぎるとヒビが入るおそれがあります。


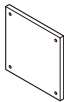






<施工上のご注意> (つづき)

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、機能が低下する場合があります。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 指定の穴径より大きい穴をあけると、ボルトプラグが抜け易くなり、サイン本体が落下してケガをするおそれがあります。
- 壁の有効深さ30mmの穴をあける場合は、仕上げ材ではなく壁からの深さにしてください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除いてください。
- サインを取付ける塀の面は平らに仕上げてください。凸凹が激しい場合、取付けできない場合があります。
- 塀に使用する材料やブロックの種類により、取付強度が異なります。軽量ブロックなどを使用している場合、ボルト類を固定する穴はコンクリートなどで埋めてから取付けてください。
- 引掛け用ボルト類は塀に使用する材料によって適したものを選択してください。

■梱包明細表

【1】 備前焼サイン

名 称	略 図	員 数		
		145角	185角	横長
備前焼サイン (145角)		1	—	—
備前焼サイン (185角)		—	1	—
備前焼サイン (横長)		—	—	1
【1-1】化粧ネジ		4	4	—
【1-2】丸ナット		4	4	—
【1-3】M4×50全ネジ		4	4	—
【1-4】M4用ボルトプラグ ※		4	4	—
【1-5】M4×25ナベ小ネジ ※		4	4	—
取付説明書〈T012〉	—	1	1	1

※組付いた状態で梱包しています

1. 備前焼サイン（145角・185角）の取付け ※図は185角の場合を示します。

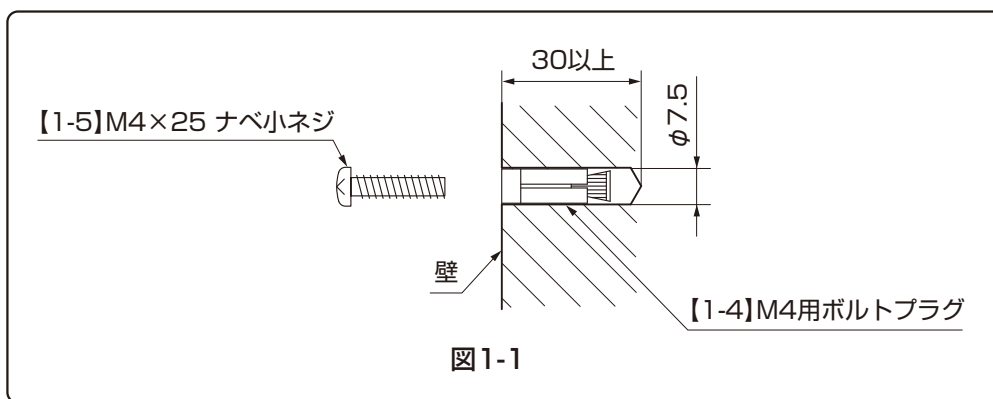


図1-1

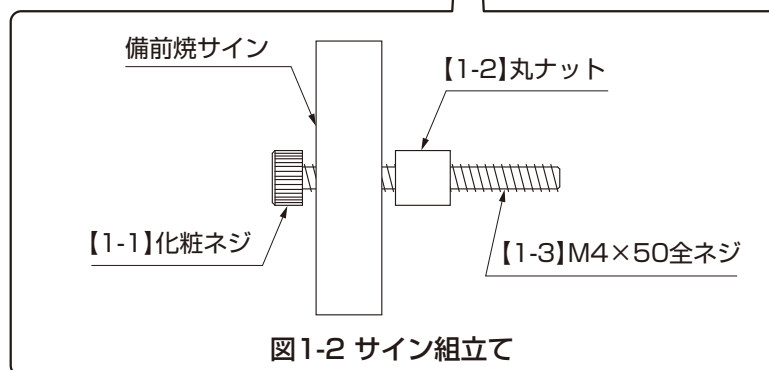
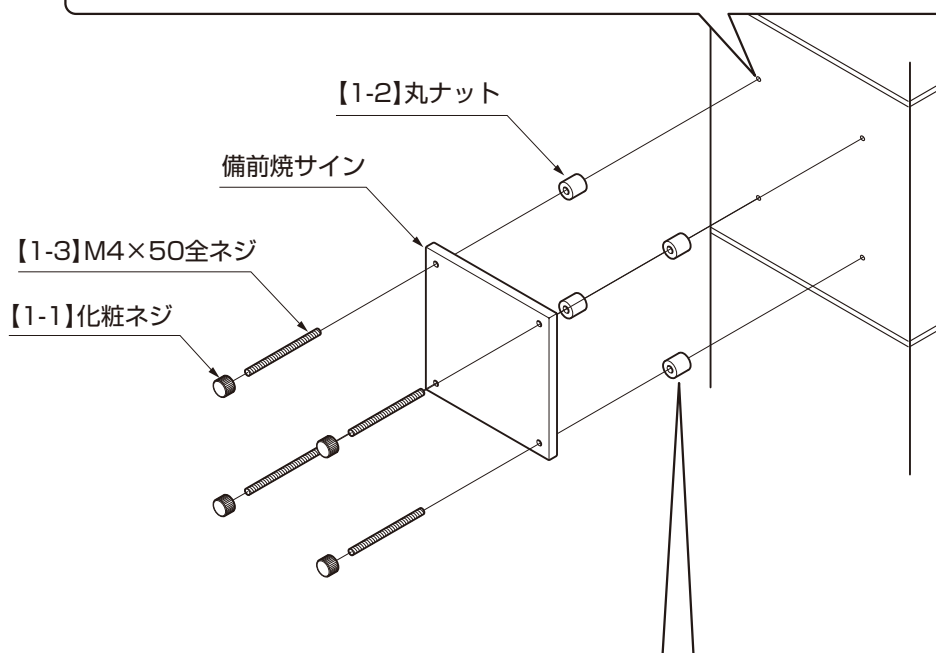


図1-2 サイン組立て

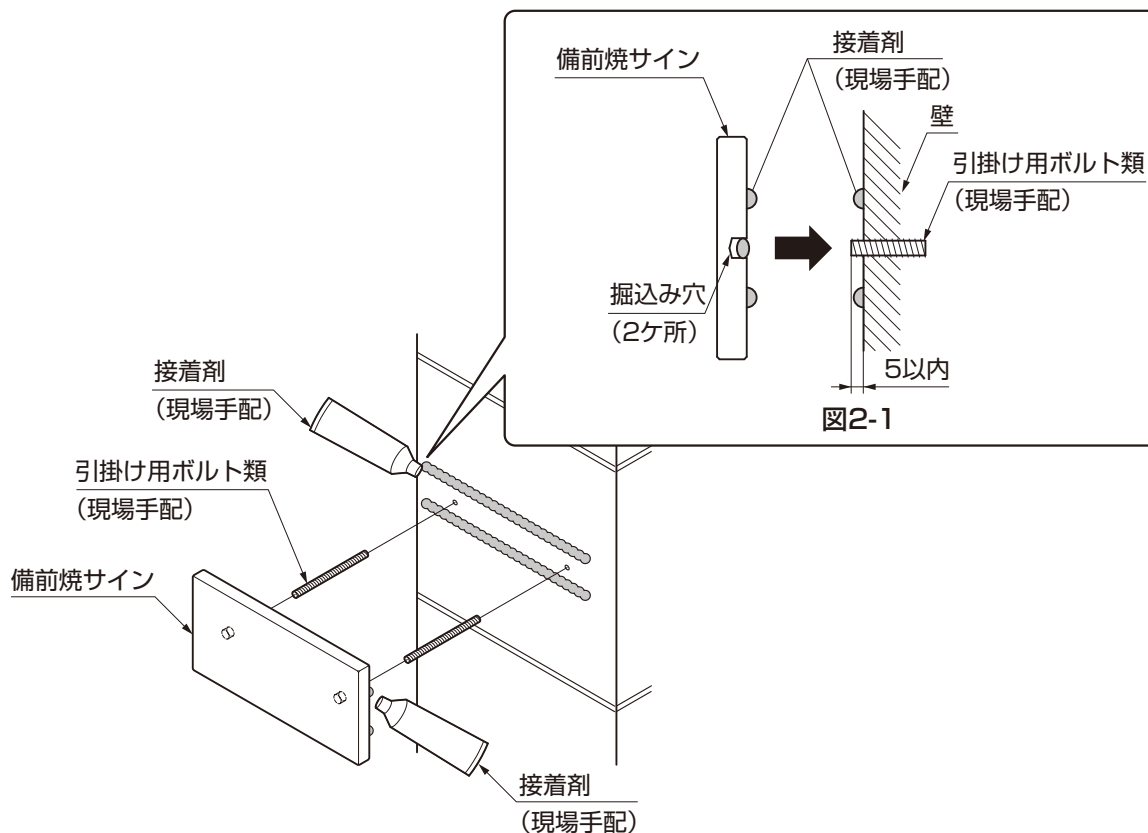
- ① 備前焼サインを取付ける位置に合わせて取付穴位置をけがき、けがいた位置に穴径φ7.5、有効深さ30mm以上の下穴をあけてください。（図1-1参照）

ポイント

- 切り粉は必ず除去してください。

- ② 【1-4】を下穴に埋込み、【1-5】を締めて壁に固定してください。固定後【1-5】を取りはずしてください。
- ③ 備前焼サインを【1-1】、【1-2】、【1-3】を使用し、組付けてください。（図1-2参照）
- ④ 備前焼サインを【1-4】に固定してください。

2. 備前焼サイン（横長）の取付け



- ① 備前焼サイン（横長）を取付ける位置を決め、裏面にある2ヶ所の掘込み穴に合わせて引掛け用ボルト類の取付け位置をけがいてください。
- ② けがいた位置に、現場手配の引掛け用ボルト類を取付けてください。

ポイント

- 引掛け用ボルト類は種類によって適切な方法で取付けてください。
- 引掛け用ボルト類は壁からのとび出しが5mm以内になるようにしてください。（図2-1参照）

- ③ 備前焼サイン（横長）裏面と取付ける壁面を清掃し、現場手配の接着剤を両面に適量塗ってください。

ポイント

- 接着剤はサインからはみ出さないように注意してください。

- ④ 引掛け用ボルト類が掘込み穴に引っかかるように、備前焼サイン（横長）を固定してください。

ポイント

- 一時的な固定のために両面テープを使うことで、より簡単に取付けることができます。壁面によっては両面テープがはがれるおそれがありますので注意してください。
- 接着剤が硬化するまで水に濡れないように養生をしてください。
- 接着剤が硬化するまでズレない様に固定をしてください。

取説コード

T012

JZZ616133C
200802A_1041
201607D_1048